



青少推だより

2023
3月1日
第56号

館林市青少年育成推進員連絡協議会 編集発行

館林市青少年育成運動推進大会

～青少推啓発パネル展を同時開催～

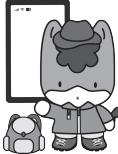
中部地区 星野 春雄

令和4年度館林市青少年育成運動推進大会が11月5日(土)午後2時から館林市三の丸芸術ホールで開催されました。第一部では青少年顕彰表彰式が行われ、ボランティア活動や運動スポーツ活動で活躍された青少年個人の部9名、育成指導者個人の部12名、団体の部3団体が表彰されました。第二部では、國學院大學人間開発学部子ども支援学科准教授の青木康太朗先生をお迎えし、「今こそキャンプに行こう！～自然体験がもたらす効能～」のご講演をいただきました。自然体験活動の中で青少年の成長を支える環境づくりや子どもの生活環境の中に、意図的・計画的に体験の場を作っていくことが大切になると話されていました。誕生から社会人になる課程で、多様な体験活動や生活習慣、人との関わりの中で将来社会を生き抜くための資質・能力を身に付けるために、家庭・学校・地域社会の皆さんと連携を取りながら協力していくことが大事だと感じました。今回、青木先生に教えていただいたことを今後の青少推の活動の中で活用していきたいと思います。



青木康太朗先生

市民ホールの啓發パネル展



ケータイ・インターネット問題啓発講習会

～ネットパトロールでどのように子どもを守れるか 子どもを守る！地域で守る！～

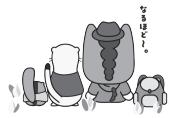
郷谷地区 阿部 英敏

11月19日(土)群馬県子どもセーフネットインストラクターの塩澤恵美先生をお招きし、青少推・補導員合同のケータイ・インターネット問題啓発講習会が開催されました。約30名がグループ討議等を行い、有意義な内容となりました。講演の中で特に印象に残ったのは、ケータイ・インターネットは悪いものではなく、情報を得るために便利なツ



塩澤恵美先生

ールであるというものでした。青少年を取り巻く状況は、相談相手がない、親身になってくれる人が少ないというデータが出ており、インターネットに依存しやすい環境になっています。子ども達をネットトラブルから守るためにも、我々大人は子ども達にもっと関心を持つことが大切です。具体的には、登下校時のあいさつや声かけ、家族間のコミュニケーションを図ることが重要であるとのお話をありました。今回の塩澤先生の講演を参考に、輝かしい未来ある青少年の育成に向けて邁進してまいります。



二十歳のつどい

中部地区 松村 良章

令和5年1月8日(日)に『二十歳のつどい』(旧称：成人式)が館林市文化会館カルピス®ホールで華やかに行われ、新たに二十歳を迎えた方々の門出を祝福しました。「成人」の法的な取り扱いの変更に伴い、今年より館林市では「成人式」を『二十歳のつどい』に名称をあらため、初めての式典となりました。昨年同様徹底した新型コロナ感染対策のうえ二部制とし、第一部は229人、第二部は324人が出席されました。さらに、パブリックビューイング会場が市民ホールに設置され、多くのご家族の皆さんと式典の様子を観覧していました。二十歳を迎えた皆様の今後の活躍とご多幸をお祈りいたしますとともに、ご家族、ご親族の皆さんにお祝い申し上げます。また、この式典の企画・運営をされた教育委員会及び二十歳のつどい実行委員会の皆さん、式典に関わられた全ての方々に感謝申し上げます。

検温の様子

